

(実例)

鹿児島県補助事業 K養豚場汚水処理施設 (新設)

母豚：80頭
肥育：1,100頭
糞尿量：4t/日

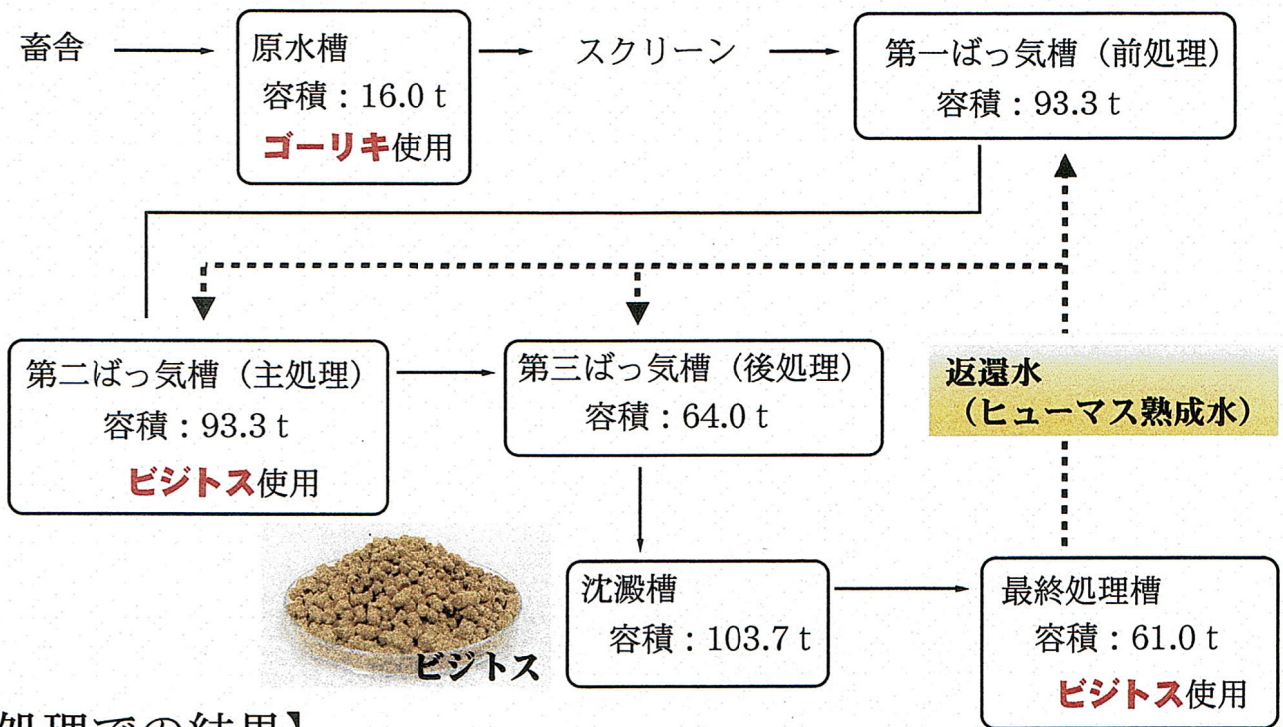
使用したヒューマス製品

※ **ゴーリキ**：粉状分解促進用製品

※ **ビジトス**：ペレット状水処理用製品



処理フロー



【本処理での結果】

豚尿汚水 (原水)

生物学的酸素要求量 (BOD)

28,000 mg/ℓ

浮遊物質 (SS)

4,890 mg/ℓ

処理水

生物学的酸素要求量 (BOD)

94 mg/ℓ

浮遊物質 (SS)

36 mg/ℓ

全窒素 (T-N)

170 mg/ℓ

大腸菌群数

4,400 個/ml

尿汚水にヒューマスを作用させることで、ヒューマスの中の**複合ミネラル**が、凝集の核となり、**凝集能力が向上**すると考えられます。

沈澱槽で余剰汚泥の除去→堆肥化活性汚泥の返送のサイクルが確立されることにより、汚水処理の安定化が得られます。